



<http://hacchi.jp>

vol.6

このまちがもっと、このまちらしく輝くためのソウゾウ開化…
「はっち」が贈る、おいしい情報。

年末年始も多彩なプログラム

季節や文化を感じながら楽しむイベントを紹介します。

フロアガイドと「はっち」を歩こう

まちなかを散策するように、はっちの旬を紹介します。

まちと人とをつないだプロジェクト

八戸のうわさ2、デコトラヨイサー、テッテイ討論!、こどもはっち

はっち市

はっちがちゃんな街になる

11月26日(土) 10:00-18:00

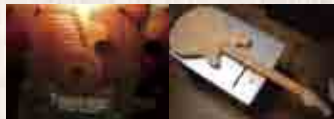
27日(日) 10:00-16:00

全国から58人の作家がはっちに大集合。はっちを街に見立て、1丁目(1階)から4丁目(4階)までクラフト市のほか、フードやライブ&トークイベント、アクティビティが満載です。その中から一部を紹介します。



クラフト

Wheelnotes Guitars



八戸市でギターの制作、修理をしている「Wheelnotes Guitars」。エレクトリックギターとベースをメインに制作し、弦楽器の修理・修復もしている。はっち市では、「Soul Station」名義で制作しているエレクトリックギターの新作を発表。機械で大量生産されたものとは違う、手間と時間がかかった手作りのぬくもりをぜひ感じてみてください。

masatiasati



ふわふわの羊毛からフェルトのマフラーを制作している「masatiasati」。岩手県花巻市在住で、岩手県を中心に展示会やクラフト市に出展。新作のデコボコマフラーは軽くて暖かい、可愛らしさ満載の商品。普段着に巻くだけで、格段にお洒落に見える「masatiasati」のマフラーで、寒い冬に「楽しさ」を取り入れてみてはいかがでしょうか。

フード

PIZZA KOKOPELLI



地粉・自然塩・天然酵母・パレスチナオリブオイル・豆乳チーズなどのビーガン食なカルゾーニ(包焼きピザ)を提供する「PIZZA KOKOPELLI」。現在、実家のある気仙沼でボランティア活動をし、はっち市には「東北復興」の願いを込めて参加します。

Bar Saude



ポルトガルワインと田舎の洋食をコンセプトとしたお店「Bar Saude」。2009年より三日町中央ビル地下でひっそりと営業しています。ひとり飲みもよし、みんなでワイワイ飲むのもよし、暖かい落ち着いたきのあるお店です。

トーク

Peter Barakan



1951年ロンドン生まれ。1974年に来日し音楽関係の仕事に就くが、最近では自ら肩書きをブロードキャスターとし、ニュース番組にもレギュラー出演している。新刊「ピーター・バラカン音楽日記」他にも著書多数。

ライブ&トーク

シネマ

幸せの経済学



20世紀後半、世界は「幸せになりたい」「豊かになりたい」と急激な経済発展を遂げてきました。しかし、今世界は経済格差が広がり、グローバリズムの中であえいでいます。今こそ「本当の幸せとは何か」を考える時です。

ライブ

三上敏視(みかみとしみ)



日本中を回り神楽の映像や音源を蒐集、研究している。細野晴臣の環太平洋モンゴロイドユニットに参加するほか、自身のユニットMICABOXで神楽のビートを活かした独自の音楽を追究している。

zodiac nova,pop-machine & contemporary system + 類家心平

八戸から発信するタクとヤムのデュオ zodiac…。はっち市には10年来交友のある八戸出身のジャズトランペッター類家心平を加えたスペシャルユニットで登場。八戸限定の貴重なライブ、必見です！



ワークショップ

フェルトのマフラー制作体験

26日(土)・27日(日) 11:00-13:30
3丁目 八庵
参加料:3,000円 定員:8名/日
※はっちホームページで募集中です。
持ち物:バスタオル 1枚
ハンドタオル 2枚

ガーゼをベースに、原毛を使ってフェルトのマフラーづくりを体験できます。フェルトのマフラーは軽くて暖かく、これからの時期に大活躍です。オリジナルのマフラーで寒い冬もお洒落に過ごしてみませんか。



フェアトレードビーズ制作体験

26日(土)・27日(日) 11:00-15:00
3丁目 リビング3
参加料:500円～
定員:材料がなくなり次第終了となります。

色とりどりのビーズでストラップやネックレスづくりを体験できます。当日はインドの生産者の映像も上映します。お気に入りの色や柄を選んで、自分好みのアクセサリを作ってみませんか。



展示

THE 襦袢 東北の刺し子と野良着展



「日本三大刺し子」といわれている「南部菱刺し」「津軽こぎん刺し」「庄内刺し」を中心に、庶民の衣服としての刺し子着と野良着、裂織(さきおり)などを通して、布を大事にしてきた先人たちの「苦勞と知恵」、さらには「もったいない美学」を感じさせる展示となっています。北国東北の地ならではの築き上げた伝統文化を、ぜひその目で感じてください。

アクティビティ

スラッグライン体験

26日(土) 10:00-18:00
27日(日) 10:00-16:00
番外地 番町スクエア
参加料:無料



スラッグラインとは、簡単に言うと、『綱渡り』です。ベルト状のラインを柱と柱にくくりつけ、そのラインを渡るというものです。バランス感覚が必要とされ、集中力、バランス感覚が身につけられるとあって、今話題のスポーツです。体験は無料。初心者から経験者まで幅広く楽しめます。



わび 和日カフェ ～日本文化に親しむ日～

平成23年

12月18日(日)

■3階 和のスタジオ ほか
各回 10:00-16:00

平成24年

1月15日(日)

「日本文化を気軽に見て・体験して親しんでもらう」ことをコンセプトに、毎月1回日曜日に開催しています。12月は和のリースを作るワークショップやおせち作りを開催します。



平成19年 帆風美術館

高橋寛子写真展 住吉日記 ふたたび

平成23年

12月14日(水)-12月29日(木)

■2階 ギャラリー2
9:00-19:00(最終日は15:00まで)

光と陰の狭間で日常を記すように撮り続けている高橋寛子さんの写真展。2007年帆風美術館に展示した作品に、もう一度会いたいとの声が多くよせられ、今回「ふたたび展」として開催します。はっちの2階にも常時展示している「えんぶり和紙人形」作家の高橋さんの写真家・詩人としての素晴らしい感性をお楽しみください。



こどもはっちイベント

毎月、親子や多世代で、体を動かしたり学んだりして楽しめる様々な企画を開催しています。

平成23年

11月23日(水・祝)

まめつちよ劇場
「びーびーどうどう」

■2階 シアター2 11:00-12:00
対象 1〜4歳

さまざまな表現あそびで全国的に活躍している多田純也さんが、乳幼児の親子で体験するほんわかした作品を上演します。

平成24年

12月4日(日)

育メン「未来の新入生たちへのメッセージ」

■5階 共同スタジオ 10:00-12:00

現在進行中の「育メン手帳」発行プロジェクトの関連企画として、お子さんが不登校となった時の受け止め方や考えなど、講師と一緒に考えます。

12月5日(月)

親子リトミック

■2階 シアター2 11:00-11:40
対象 3〜6歳の親子

リトミックは音遊びや歌遊びを通じた情操教育です。専門の講師を招いて、ピアノの音に合わせて親子で一緒に体を動かして楽しめます。

平成24年

1月14日(土)

親子で聴いて歌おう、子守唄

■2階 シアター2 11:00-12:00

東京音楽大学准教授の立原ちえ子さんによる子守唄コンサート。プロの音楽家が歌う子守唄をたっぷり聴いて、一緒に歌って楽しめます。

フロアガイドと「はっち」を歩こう

館内は、路地のような回廊や広場のような空間があり、各所で観覧や活動、買い物、飲食、休憩のできる立体的な街として設計されていますので、街なかを散策するようにお楽しみください。



八戸の魅力が凝縮されたミュージアムであり玄関口です。皆さんと一緒に観光、文化、ものづくり、人などの地域資源を大事に想いながら新しい魅力を創り出していきたいと考えています。

KANEIRI museum shop(1階)

“アオモリは、おもしろくて、かっこいい”をテーマとする「KANEIRI museum shop」。多様なクリエイターのデザインの力で、郷土の魅力をさらに引き出すオリジナル商品の企画開発から販売まで展開しています。こだわりのプレゼント探しには最適です。

おしゃれにまろやかなお茶が飲める鉄瓶で、温まりませんか。



左:南部鉄急須/4,725円 右:南部鉄瓶/10,500円
真ん中:八戸焼湯のみ/945円 プナコ茶托/2,100円

箱を開けると『あら? リング!!』と思いきや、実はマグカップ!!
クリスマスプレゼントにオススメです。



リングマグ/3,675円

リビング(2～4階)



色とりどりの可愛いテーブルやチェアが散りばめられており、本棚の蔵書を自由に閲覧できます。館内見学の休憩や待ち合わせ時間に、はっちオススメのライブラリーで、ひと休みしませんか? 各種雑誌も最新号からバックナンバーまで取りそろえています。



発見の多い、のびやかな空間が魅力。見て、聞いて、食べて、さわって体感できる、楽しいコーナーがたくさんありますよ!

café 373(1階)



独自焙煎によるこだわりのコーヒーはもちろん、ここにはしかないオリジナルコーヒービールがあります。食は地元のお米を使ったオリジナルピザや南郷の野菜を主役にしたカレーなど、地域の食材を大切にしたいメニューをご用意してお待ちしております。明るく開放的な店内で、くつろぎの時間をお楽しみください。

コインロッカー(1階)



100円リターン式のコインロッカーです。館内見学や街なか散策、お買い物の際にご利用ください。

各階エレベーター近くに多目的トイレがあります。



私の本棚(2階)



各方面で活躍する八戸ゆかりの方から、自分の人生を決定づける転機となった本や、日々の活力にしているような本を推薦してもらいました。心に響く1冊がここで見つかるかもしれませんね。

シアター2(2階) ～ベヒシュタイン～



世界3大ピアノの1つと言われるベヒシュタイン(ドイツ)のアカデミーシリーズのピアノを設置しています。東北では数少ないピアノですので多くの方にご利用いただき、大切に育てていただければと願っております。年に数回、はっちの自主事業でピアノコンサートも開催しております。是非、その美しい音色をご堪能ください。

ふるさとの味、地域食材を活かす 食のものづくりスタジオ(2～3階)



地域食材を活かしたふるさとの味を提供している飲食店です。地域食材を使い、個性豊かに工夫された料理は、八戸の魅力を活かした忘れられないふるさとの味です。買った商品は、館内のリビングスペースで飲食できます。ゆっくりくつろぎながらお手軽な価格で飲食をお楽しみください。



細かい手仕事に
びっくり！



観光展示(1～3階)

八戸の自然、祭り、食などの観光資源について見どころや魅力をわかりやすく紹介し、ここから各フィールドへと誘うポータル(玄関口)としての展示です。また、その展示作品の多くは市民作家が制作しており、八戸の誇りを伝えます。

今の時期の観光展示の見どころの1つが、寒い時期にぴったりの八戸せんべい汁とグルメ紹介コーナー。ミニチュア作家の“ちびっつ”さん制作の、八戸の郷土料理、食材、第1回B-1グランプリ八戸大会出展料理など、精巧な作品がたくさん飾られています。八戸の名物料理をはっちで見つけた後は、是非、本物を食べてみませんか。

未来の文化を創造する こどもたちが開かれた場 こどもはっち

■開館時間/9:30-16:30

■休館日/毎週火曜日(祝日の場合はその翌日)
年末年始(12月29日-1月3日)

■入場料/1人100円(未就学児は無料)

地域の木をふんだんに使い、子育て世代の親子が、楽しみながら豊かな交流のひとつを過ごせる夢いっぱいコーナーです。

ふらっと親子で立ち寄って遊べるほか、読み聞かせや育メン講座など毎月さまざまなイベントや子育て相談も行っています。



こどもの安全に配慮した遊び場。
いつも元気な声があふれています！



『メイドイン八戸』を創造する ものづくりスタジオ(4階)

制作過程を楽しみながら
買い物ができる工房兼ショップです。
ここでしか手に入らない『メイドイン八戸』の
繊細で良質な伝統工芸品に、
ふれてみてはいかがでしょうか。

コラボ商品
LANDPROTECT×つづれや×codecake
漆黒に浮かぶ鮮やかな彩りの漆塗りの携帯箸と南部菱刺箸入れのセット商品。
これからの時代はマイ箸を持つエコなおしゃれも素敵ですね。



携帯箸セット / 12,600円 (LANDPROTECT)

コラボ商品
つづれや×maison de fanfare
南部菱刺とレザーでできた、くまのぬいぐるみ。
可愛らしさの中にどこか味わい深さがあり、
伝統工芸を現代に活かした温かみが溢れています。



photo:中村佳代子 (maison de fanfare)

フロアガイド



館内案内や、常設の観光展示の説明など、来館されるお客様をおもてなしするため、9:00～17:00まで、フロアガイドが案内を行っています。来館した時に、展示の説明をしてほしい、エレベーターやトイレの場所がわからないなど、お気軽に声をおかけください。館内の展示には様々な工夫が凝らされていますので、ガイドの解説を聞くことで、はっちがもっと楽しくなる情報が得られるかもしれません。フロアガイドの皆さんは、緑色の名札が目印です！



photo: 中村佳代子 (maison de fanfare)

「第4回カネイリ ミュージアムショップ落語会」 大地球毒演会

平成23年12月3日(土)開場 18:30 開演 19:00
2階 シアター2
前売券1,000円 当日券1,200円

1階「KANEIRI museum shop」主催による落語会「大地球毒演会」。
八戸市在住の落語愛好家・大地球さんの毒舌エンターテインメントをお楽しみください。入場料は東日本大震災への義援金として寄付されます。



10N1 FREESTYLE DANCE BATTLE&DANCE SHOWCASE CARAT

平成24年1月15日(日) 開場14:00 開演14:30
2階 シアター2

八戸市内丸にあるダンススタジオONE MOVEによるダンスイベント「CARAT」。毎回こどもから大人まで白熱したダンスバトルを展開しています。バトルのほかにもダンスショーケース、DJタイムと内容盛りだくさんとなっておりますので、ぜひご来場ください。



若者の想いが まちを盛り上げるきっかけに

2階 シアター2

ピアノ発表会や演劇、音楽イベントなどを開催する多目的スペースのシアター2。八戸で活動しているバンド、DJ、ダンサー、ライブペイントなどさまざまな分野のアーティストを集め、各ジャンルパフォーマンスを見せ合いまちを盛り上げようという趣旨の企画「free sound music」が開催されました。主催の西塚さんは、「八戸のバンドfree sound orchestraと、八戸のDJ's from FREAK、札幌のバンドBEAT SUNSETでコラボレーションしているいろんな可能性を広げたイベントでした」と話す。これからも若者と一緒にまちを盛り上げる場所でありたいです。



平成23年10月開催 free sound music vol.5



発表や体験教室の場として

3階 和のスタジオ

定期的に利用している藤間さんは、「日本舞踊と邦楽の体験教室を行いました。とても明るく清潔で、周囲の空間もたっぷりあって、心地よく踊ることができました」と話す。和のスタジオは、襖を開けて和室として、開いてステージとして使用することができ、公開稽古を行う方も多く見られます。近くには、掘りごたつ式座卓でオープンな和のスペース「八庵」もあり、ふらっと立ち寄って、日本文化を感じられる空間です。



平成23年9月開催 はっち浴衣会

開放感あふれる空間で華道展を

草月会の佐藤さんは、「展示は、3つのスペースを借りて行いました。各スペースの繋がりもよく、展示の構成がとてもスムーズにできました。また、何といっても吹き抜けの場所(はっちひろば)は、明るく開放的でゆったり感もあり、華道展会場としては満足感がありました。2、3階からの眺望が大変すばらしかったです。」と空間をうまく利用することで新たな華道展の表情を作り出した。また、龍生派の佐藤さんは「まちなかにある施設で、1階がガラス張りになっているので、中の様子が見え、行き交う人々がふらり立ち寄っていき、予想以上の来場者となり大盛況でした」と話す。はっちひろばは窓が大きく道路からもよく見え、夜の照明が作品を一段とショアアップしてくれ、これまでの華道展にはないアート感も出せます。また、他の空間とうまく利用することで新たな表現ができる場所となっています。

1階 はっちひろば、ギャラリー1、シアター1



平成23年5月開催 龍生派八戸支部いけばな展～支部創立50周年記念～



平成23年6月開催 草月会青森県支部いけばな展

使用申し込みの手続について About procedure

八戸ポータルミュージアムのご利用に際しては、**使用者登録(初回のみ)**をし、施設の使用申し込みをしていただきます。使用者登録は本人確認ができる書類等を用意のうえ、1階インフォメーションにてお申し込みください。使用者登録後は、インターネットからも使用申し込みが可能です。
※使用者登録は無料です。

使用者登録 (初回のみ)

1階インフォメーションで受付しております。

使用の申し込み

1階インフォメーションまたはインターネットで行うことができます。

申請後、
7～10日後に
郵送されます。

使用許可

料金支払い

施設の使用

使用申請の期間

使用日の10か月前～7日前となっております。舞台音響等の設備を使用の場合には、2週間前までにお申し込みください。

見えないコミュニケーションの糸が 人と人を結ぶ



アーティストの山本耕一郎さんが八戸市中心街のお店を取材し、その内容をフキダシ型のシールにして貼り出す「八戸のうわさ2」。平成23年2月の「八戸のうわさ」の続編となった今回は、山本さんに加えて、はっちのスタッフやボランティアも「取材中Tシャツ」を着て街の人たちを取材。本八戸駅通りや十八日町、横丁などが新たにエリアとして追加となり、1,000以上の緑色のフキダシがまちを彩りました。

今回新たに参加した本八戸駅通りまちづくり促進協議会の会長を務めるはちのへ額装の稲田充広さんは、「それぞれのフキダシの内容はささやかだが、積み重ねることで1つのしっかりしたプロジェクトになることに感心し、まちに統一感が出たと感じた」という。また、「空洞化の進む本八戸駅通りとしては久しぶりのイベントで、参加して嬉しかった」とのこと。

「八戸のうわさ2」の展示は終了しましたが、街の人たちは日々新たな「うわさ」を生み出しながら生活しています。新たな「うわさ」を見つけに、中心街やご近所のお店に出掛けてみてはいかがでしょうか。



八戸が発祥のデコトラ、 その美学と精神に触れる

車体を特殊な部品や電飾などで飾ったデコレーショントラック、通称「デコトラ」。その発祥が八戸にあるとつきとめたアーティストのスー・ハイドゥーさんが、着物の生地やビーズ、スパンコールを使って、デコトラのような衣装「デコトラ装束」を、参加者の皆さんと一緒に制作しました。



期間中、会場には多くの方が訪れ、日夜作業に励みました。参加者の1人、中村伊図さんは「参加するうちに気になって、どうしても最後まで仕上げたかった。自分の人生において、とても貴重な経験でした」と、長期間にわたる制作を振り返りました。また、デコトラ創始者・夏坂照夫さんをお招きした「トラック運転手たちの夕べ」では、夏坂さんによるお話のほか、本物のデコトラも登場しはっちに展示されました。八戸のトラックドライバーたちが全国に命がけで八戸の魚を送り届けた、その功績をみんなで再認識する夜となったのでした。この夜集まったトラック野郎のお1人、峯山伸也さんは、「デコトラがこのような形で市民の皆さんに紹介されて嬉しい。



これからも八戸を盛り上げていきたい」と語ってくれました。そして、さまざまな人の想いが宿ったデコトラ装束は、鮫山車組の力強いお囃子をバックに「デコトラ舞」として披露され、その姿は八戸の文化や産業、八戸の今を生きる人々の姿を映し出すような、たくましさに溢れていました。

1人1人が できることを考え、 本音で語り合った夜

高校生から70代まで幅広い皆さんが参加し、パネリストによる他地域の事例を聞きながら、自分なら何ができるかをとことん話し合った「テッテイ討論！」。八戸を見つめ直す機会にするため本音で語り合うには夜しかないという考えのもと、公共施設の企画としては異例の深夜1時までテッテイ的に討論しました。新聞を見て18歳で応募された高校生の高田凱也さんは、



「夏休みに仙台で参加した討論会がきっかけで八戸に興味を持って調べた。自分が考えていることを大人と話すのがすごく楽しいので、このような機会を探していた」と話す。会場では、県内外からお招きしたパネリストの皆さんから、八戸の持つ自然や文化、食、そして人など魅力的な素材を活かす方法や、情報発信などについて提言していただいたほか、50名ほどの一般参加者も討論に参加し、会場に用意された

「いいねっ！」「ちょっと言わせて！」の札が大活躍していました。そんな中、積極的に発言していた高田さんは、「もっともっと討論したかった。またこのような企画があったら積極的に参加したい。そして、八戸のいいものをPRできるように、大学で学んで八戸に帰って来たい」と、これから自分ができること、実現していきたいことを確実に見出していました。

多世代交流を通して 遊びながら一緒に成長できる場



ボランティアの西塚利佳子さん

「アットホームな雰囲気です。親もゆったり過ごせ、安心してこどもを遊ばせられ、みんなが笑顔でいられる素敵な場所。もっと早くから、こんな場所が、まちなかにあったらよかったのと思うほどです」と、こどもはっちの魅力を話すボランティアの西塚利佳子さん。西塚さんのように、ボランティアとして高校生から幅広い世代の方が参加している「こどもはっち」は、こどもだけでなく大人た

ちも、遊びを通して一緒に成長できる場所です。子育て支援も行い、その中で顔見知りになった親同士が育児に関する情報交換を行う場としても存在感を増しています。また、こどもはっちのスペースにとどまらず、館内をめぐって楽しむハロウィン、多世代で楽しめる落語・音楽の鑑賞会などさまざまなイベントを開催しています。まちなかで親子で遊びませんか。



hacchi event programs

年末年始の季節や文化を感じながら楽しむイベントを紹介します。

自主イベントスケジュール

■ただじゅんの『まめっちょ劇場』

11月23日(水・祝) 11:00—12:00
2階 シアター2

■はっち市 〜はっちがちっちゃな街になる〜

11月26日(土) 10:00—18:00
11月27日(日) 10:00—16:00
1〜4階

■はっちで楽しむクリスマス

12月1日(木) — **12月25日**(日)
1階 はっちひろば ほか

■育メン『未来の新入生たちへのメッセージ』

12月4日(日) 10:00—12:00
5階 共同スタジオ

■親子リトミック体験

12月5日(月)・**12月12日**(月)
各日 11:00—11:40
2階 シアター2

■デジはっち 女性のためのデジカメ教室

12月10日(土) — **12月11日**(日)
13:00—16:00
5階 レジデンスE ほか

■ナイトサロンミーティング vol.4『記者が見た震災』

12月11日(日)
2階 シアター2

■高橋寛子写真展『住吉日記ふたび』

12月14日(水) — **12月29日**(木)
9:00—19:00(最終日は15:00まで)
2階 ギャラリー2

■和日カフェ〜日本文化に親しむ日〜

12月18日(日) 10:00—16:00
3階 和のスタジオ ほか

■詩人・村次郎パネル展

12月19日(月) — **1月9日**(月・祝)
9:00—21:00(最終日は18:00まで)
3階 ギャラリー3

平成24年

■はっちのお正月 こどもはっちのおもちつき

1月5日(木) 10:30—12:00
1階 はっちひろば■こどもの力でまちなかPR大作戦
『こども手づくり新聞コンクール2011』**1月8日**(日) — **1月13日**(金)
1階 シアター1

■親子で聴いて歌おう、子守唄

1月14日(土) 11:00—12:00
2階 シアター2

■和日カフェ〜日本文化に親しむ日〜

1月15日(日) 10:00—16:00
3階 和のスタジオ ほか

information

インフォメーション機能

1階インフォメーションでは、館内案内や施設利用受付のほか、八戸観光コンベンション協会独自の旅行商品やバス定期券・回数券などの各種チケットを取り扱っております。

館内の施設利用について

貸出施設の空き状況の確認や使用者登録ができるほか、施設使用予約の受付、利用料金の精算ができます。また、はっちを借りて行う催し物のチケットの委託販売も行っております。

旅行商品券の販売について

はっちは、八戸観光の発着点となる施設にもなりますので、八戸を日帰りで楽しむことができる「八戸まちぐる」のチケットや、八戸観光の足となる定額タクシーチケット「八戸まちタク」の販売を行っております。

各種チケット販売について

日常生活に欠かせないバスの定期券・回数券やはちのへ共通商品券なども販売しております。

また、観光情報についてもお気軽にお問い合わせください。

streets event

まちなか情報

はっちは、まちとのつながりを大切に想っています。
イベントで賑わう中心商店街をまち歩きしながら、はっちにもお気軽にお立ち寄りください。



酒場ラリー

平成23年

10月20日(木)
|
12月2日(金)

■市内全域80店舗

ガイドブックを片手に、市内全域80店舗を飲み歩き。2,000円飲食ごとに抽選で韓国旅行など豪華商品が当たるプレゼント付。みんなのうまい！が八戸を元気にします。

〜Lighting Symphony はちのへ冬灯り〜

12月は、まちなかをイルミネーションが彩ります。中でも、約30,000球もの電飾が散りばめられる市庁前ロータリーのヒマラヤ杉とその周辺は、まさに圧巻の光景です。

平成24年

1月1日(日)〜

八戸中心街のお正月

■中心商店街

中心商店街では元旦から、三春屋、さくら野百貨店、チーノ、ヴィアノヴァなどの大型店では初売りをを行います。
2日には、古式ゆかしき伝統のお正月スタイルを楽しんでいただくため、法霊神楽や和太鼓の演奏、せんべい汁の振る舞いでお正月のお客様をお迎えします。
お正月は家族そろって中心商店街に足を運んでみませんか。

平成24年

1月3日(火)

三日町お年玉抽選会

■三日町商店街

毎年恒例の抽選会を行います。豪華賞品を用意してお待ちしています。

平成24年

1月13日(金)

十三日町の祈願祭

■十三日町商店街

皆さん思い思いの願い事を便箋に書いて、神明宮神社に祈願奉納しませんか。受験生の合格祈願だけでなく、どなたでも参加できますので、当日はお気軽に中心商店街にお越しください。

newsletter & guidebook

メルマガ&ガイドブック



■メルマガ会員募集中

毎月1回程度、はっち主催の旬な情報満載のメールマガジン『はっちNEWS』を配信中です。今月はどんなイベントがあるのか知りたい!!という方にオススメです。
『はっちNEWS』のお申し込みは、はっちホームページ、館内設置のチラシ、またはhacchi@city.hachinohe.aomori.jpまで件名を『メルマガ配信希望』としてご連絡ください。

■はっちガイドブック発売中

『はっち』ってどんなところ？ 何があるの？ そんな疑問から、もっと『はっち』のことを知りたい方まで一度きりでは味わいきれない『はっち』の魅力満載のガイドブックです。
1階インフォメーションで販売しております。(定価:100円)

八戸ポータルミュージアム「はっち」は地域の資源を大事に想いながら新しい魅力を創り出すところ。まちづくり、文化芸術、観光、ものづくり、子育てを軸とした活動をサポートする多様な設備を備えています。

八戸ポータルミュージアム はっち

〒031-0032
青森県八戸市三日町11-1
TEL:0178-22-8228 FAX:0178-22-8808
http://hacchi.jp
開館時間/9:00-21:00
※1月2日、3日は9:00-19:00までとなっております。
休館日/毎月第2火曜日(祝日の場合その翌日)、
12月31日及び1月1日
交通/
〈バス〉八戸駅東口から八戸市中心街方面行き約25分
「八戸中心街ターミナル(八日町)」下車すぐ
〈鉄道〉八戸駅からJR八戸線「本八戸駅」下車
徒歩約11分
〈車〉八戸駅から車で約15分

